

一般質問 (要旨)

市議会ホームページにて一般質問の録画配信と会議録を公開しています。詳細は16ページをご覧ください。

自由民主党
鈴鹿市議員

森 喜代造 議員

野良猫(飼い主のいない猫)対策について

(質問) 本市の現状と補助について問う。

(答弁) 動物愛護管理法が改正され、人と動物が安全・快適に共生できるように、また殺処分に至る猫の数を少なくするように取り組んでいる。補助については、三重県動物愛護推進センター「あすまいる」において、野良猫を対象としたTNR先行型地域猫活動にて、避妊・去勢手術を行っているが、本市では、飼い猫への手術の一部補助は行っているものの、野良猫へは行っていないため、今後、他市の状況を見極め対応を検討していきたい。

その他の質問 ○マイナンバーカード



新緑風会

河尻 浩一 議員

未来の子どもたちの支援について(教育・福祉)

(質問) ①5歳児健診の仕組みとフォローアップについて、②教職員の働き方について問う。

(答弁) ①5歳児健診事業は、おおむね良好に実施している。健診後の各機関との連携などは、今後も児童発達支援センターや放課後等デイサービスとの連携を強化していく必要があるため、福祉と教育の連携の推進をなお一層図っていく。②給食費の公会計化を令和4年9月から開始し、学校現場から負担軽減につながったとの声も聞いている。今後は徴収率向上に向けて取り組みながら、引き続き教職員の働き方改革に努めていく。



市民の声

中西 大輔 議員

財政運営について

(質問) 直近10年で自由度を持って政策に用いることのできた金額の推移と、今後の動向について問う。財源確保に地域手当の見直しをしようか。

(答弁) 過去10年で最少は平成29年度の約23億円、最多は令和3年度の約46億円。増減する推移の要因は、上昇傾向の経常的経費に対し、経常一般財源が一定で推移していないため。地域手当のみならず、給与改定に当たっては、市民への説明責任を果たせるよう適切に対処する必要があると考えている。

その他の質問 ○空き家・空き地対策



諸 派
(日本共産党)

石田 秀三 議員

青少年の森の環境保全について

(質問) 公園内のサッカースタジアム建設計画は白紙撤回となった。予定地を取り囲んで設置され、7カ月も市民を立ち入り禁止にしてきたフェンスは、公園の値打ちを大きく損ねている。一日も早く全面撤去し、公園を元の姿に戻されたい。

(答弁) サッカースタジアム建設の中止を依頼したことから、本市と運営事業者との協定を解除し、予定地を原状回復して県への返還を協議する中で、フェンスを撤去していく。

その他の質問 ○公共交通計画 ○重要な公文書の取り扱い



市民クラブ

藪田 啓介 議員

消防団と消防職員の業務について

(質問) 本市においても大学生消防団員が活動されており、若い世代の参加は素晴らしいことと考えるが、今後の本市としての取り組みはどうか。また、365日24時間勤務体制の消防職員の働き方改革についてはどうか。

(答弁) 大学生消防団員は在籍期間が短いなどの課題はあるが、特定の活動に参加する機能別団員として環境整備を検討していく。また、消防職員の働き方改革は、女性の職場環境の改善や業務の効率化などで家庭も地域の活動も大切にできるよう取り組んでいく。

その他の質問 ○ICT教育と学習端末



新緑風会

山口 善之 議員

AIによるフレイル予防検知について

(質問) 要介護にならないためには、フレイル予防が重要である。東京大学と三重県が連携し電力メーターからの電力データをAIで分析することで、高齢者のフレイルリスクを継続的に把握できる事業を取り入れてはどうか。早期発見・介入すれば要介護になるリスクが軽減し健康寿命延伸にもつながると考えるが見解は。

(答弁) 電力データでフレイルを検知できる画期的な仕組みについて、活用方法と併せて今後調査研究していく。

その他の質問 ○農業におけるカーボンニュートラル

